

項目	内容
名称	カラヤガム [英]Karaya Gum [学名]Sterculia urens、Sterculia villosa、Sterculia tragacantha、other Sterculia species
概要	<p>カラヤゴムノキ (Sterculia urens) はインドが原産地のアオギリ科で、高さ9 m程度に生長する植物であり、このカラヤゴムノキをはじめとしたピンポンノキ属植物から得られる樹脂がカラヤガムである。医薬品や香粧品の増粘剤、義歯や人工瘻の粘着剤、加工食品全般の結着剤、安定剤として利用されている。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物 ・カラヤガム (カラヤ) : 増粘安定剤</p> <p>■ 海外情報 ・米国では、GRASに該当する。</p>

成分の特性・品質		
主な成分・性質	・ガラクトツロン酸、ラムノース、ガラクトースなどを含む (23)。	
分析法	・糖類の組成をGC-FIDで分析した報告がある (PMID:21383533)。	
有効性		
ヒトでの評価	循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (23)天然食品・薬品・香粧品の事典 朝倉書店 小林彰夫ら 監訳 (PMID:21383533) 食品衛生学雑誌 . 2011;52(1):40-6.	